FAX 送信先　03- 3375-2356（学樹書院）

新刊・近刊案内／ご予約受付中！

分類：思想・哲学・精神医学

2018 年 7 月上旬発売

精神病理の形而上学

これは精神医学を題材にした「現代哲学入門」である

衒学的で難解とみられがちな
従来の精神病理学とは一線を画し
現場の“哲学”に光を当てる試み

精神医学ではしばしば、その疾患自体が実際に存在するかどうかが問われる。多重人格障害、外傷後ストレス障害、パーソナリティ障害といった「疾患」は本当に存在するのだろうか、と。しかしながら、これらが存在しているかどうかと問うことの正当性自体が問題とされることはほとんどない。著者は、実在や真理といった用語を実用的な哲学概念として捉え、精神科疾患の分類や精神病理の理論的基盤について考察する。

【目次】

第 1 章　はじめに：サイエンス・ウォーズ、精神医学、実在論の問題
第 2 章　科学に触発されたプラグマティズム
第 3 章　道具的唯名論
第 4 章　心理学的本質主義と科学的本質主義
第 5 章　場違いな直解主義
第 6 章　直解主義と権威への不信
第 7 章　客観性は、経験の外部ではなく、経験の内部にある
第 8 章　精神科疾患の分類と概念
第 9 章　四つの概念的抽象化：自然種、歴史的概念、規範的概念、実践種
第 10 章　悲嘆は本当に疾患なのか？
第 11 章　自己愛性パーソナリティ障害は実在するか
第 12 章　精神医学、進歩、形而上学

著者
ピーター・ザッカー
オーバーン大学心理学科教授

訳者
植野仙経（京都大学医学研究科精神医学）
深尾憲二朗（帝塚山学院大学人間科学部）
村井俊哉（京都大学医学研究科精神医学）
山岸　洋（北野病院精神科）

ISBN 978-4-906502-43-1

[四六判／並製／約 350 頁／予価（本体 4000 円）発行予定 2018 年 7 月]

（新刊配本取次）　トーハン　日販　大阪屋栗田　鍬谷　西村

学樹書院

151-0071 東京都渋谷区本町 1-4-3　エバーグレイス本町 2 階　TEL 03 5333 3473　FAX 03 3375 2356

帖　合	（部数）	学樹書院　著者＝P・ザッカー
		精神病理の形而上学
		ISBN978-4-906502-43-1
	部	注文者

取扱い書店